



TUFS  
Cinema

中国(内モンゴル舞台)映画上映会

# 大地と白い雲

2022年 **12月12日**  
17:30 上映開始 (開場17:00) 【月】

場所 **東京外国語大学**

アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール  
(東京都府中市朝日町3-11-1)

プログラム

映画『大地と白い雲』本編上映

トーク: 山越 康裕

(東京外国語アジア・アフリカ言語文化研究所准教授)

入場無料 / 先着順 / 事前登録 (定員250名)

登録フォーム <https://forms.gle/qfok2thgvrtafcD6>

※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、会場入口で参加登録をしていただきますので、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。



参加登録  
フォーム

※感染対策のため、必ずマスクを着用の上、ご来場ください。

作品あらすじ: 内モンゴルに広がるフルンボイル草原に暮らす一組の夫婦。夫のチョクトは都会での生活を望んでいるが、妻のサロールは今の暮らしに満足している。ここではないどこかへ思いを巡らせ、ふらりといなくなるチョクトに腹を立てながらも、彼を愛するサロール。どこまでも続く大地、空を流れる白い雲。羊は群れをなし、馬が草原を駆けぬける。しかし、自由なはずの草原の暮らしにも少しずつ変化が訪れ、徐々に二人の気持ちがすれ違いはじめる。そして、ある冬の夜、二人は大きな喪失を経験する。その日を境に、サロールと草原で生きる覚悟を決めたチョクトだったが…。中国電影家協会・金鷄獎 最優秀監督賞(2020年)、東京国際映画祭最優秀芸術貢献賞(2019年)受賞。

監督: ワン・ルイ (王瑞)

2019年 / 中国 / モンゴル語、中国語 / 111分 / 日本語字幕付き

共催: TUFS Cinema、TUFSフィールドサイエンスコモンズ (TUFiSCo)、AA研基幹研究「アジア・アフリカの言語動態の記述と記録: アジア・アフリカに生きる人々の言語・文化への深い理解を目指して(略称 DDDLing)」

協力: 東京外国語大学多言語多文化共生センター

【お問合せ】

東京外国語大学 広報・社会連携室 (TUFS Cinema担当)

TEL **042-330-5867** (平日9:00-17:00)

Email [tufscinema@tufs.ac.jp](mailto:tufscinema@tufs.ac.jp)

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて

<http://wp.tufs.ac.jp/tufscinema/>



事前登録制

